



国土交通省中国地方整備局
山口河川国道事務所
宇部港湾・空港整備事務所

平成27年4月14日

同時資料提供

山口県政記者クラブ
山口県政記者会
山口県政滝町クラブ

お知らせ

国土交通省 中国地方整備局

山口河川国道事務所

宇部港湾・空港整備事務所

平成27年度の予算概要

問い合わせ先

○国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

副所長	(河川)	ともざわ しんいち 友沢 晋一	(内線204)
副所長	(道路改築)	ひらやま かずひろ 平山 和弘	(内線205)
副所長	(道路管理)	おかもと てつのり 岡本 哲典	(内線206)
担当)	計画課長	よしだ まさと 吉田 真人	(内線261)

電話番号 (0835) 22-1785

○国土交通省 中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所

副所長		こばやし けんじ 小林 健二	(内線12)
担当)	工務課長	いけだ ともひろ 池田 朋広	(内線15)

電話番号 (0834) 31-0409

山口河川国道事務所ホームページアドレス

<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

宇部港湾・空港整備事務所ホームページアドレス

<http://www.pa.cgr.mlit.go.jp/ube/index.html>

山口河川国道事務所
宇部港湾・空港整備事務所

平成27年度の予算概要

《平成27年度の主な事業概要》

○河川事業

- ・佐波川一般河川改修事業(奈美地区)は、平成27年度に小野大橋付近の防府市奈美・鈴屋において築堤工事 L=0.4km 等を推進します。
- ・佐波川総合水系環境整備事業(新橋地区)は、平成27年度に防府市本橋町の本橋付近においてワンド整備、法面整正等を実施します。

○道路事業

- ・小月バイパスは、平成28年度の4車線化に向け、改良工事、橋梁工事等を推進します。
- ・栄橋架替は、平成28年度の完成に向け、橋梁工事等を推進します。
- ・台道交差点改良は、平成27年度の完成に向け、工事を推進します。
- ・松耀台交差点改良は、平成27年度より新規事業として調査・設計、交差点改良工事に着手します。
- ・小野田地区交差点改良は、平成27年度の完成に向けて工事を推進します。
- ・南花岡電線共同溝事業は、平成27年度の完成に向けてL=1.9kmの本体工、舗装工を推進します。

○港湾事業

- ・徳山下松港国際物流ターミナル整備事業は、平成27年度に新南陽地区の航路(-12m)整備の推進を図るとともに徳山地区の航路(-14m)整備のための測量設計を行い、関係者調整の後、現地に着手します。
- ・宇部港航路・泊地事業は、平成26年度に引き続き、航路(-13m)の浚渫工事を推進します。
- ・岩国港臨港道路整備事業は、装束地区から始まる高架橋区間の平成27年度完成に向けて、擁壁工、舗装工を推進します。

《平成 27 年度の予算概要》

1. 配分方針

(1) 平成27年度国土交通省関係予算については、大規模化・激甚化する水害・土砂災害や大規模地震等に備えるための防災・減災対策、高度成長期以降に整備されたインフラの老朽化対策、成長著しいアジア諸国との都市間競争に勝ち抜くための成長戦略の具体化など我が国が直面する課題に緊急に取り組むため、「国民の安全・安心の確保」、「地域の活性化」及び「成長戦略の具体化」の3分野に重点化し計上したところである。

(2) これを踏まえ、一般公共事業等予算の配分にあたっては、国民の命と暮らしを守り、国土強靱化の取組を推進するための防災・減災対策、戦略的なインフラ老朽化対策を進めるとともに、活力ある地域を形成するため、「コンパクト+ ネットワーク」の推進、子育て世代や高齢者等が豊かに暮らせる生活環境の整備等を図る。また、成長戦略の具体化に向け国際競争力の強化に必要な基盤・環境の整備等を推進し、デフレからの脱却や経済の好循環の実現に対応することとする。

具体的には、

- ・気候変動等に備えた災害リスクの最小化のための水害・土砂災害対策
 - ・インフラ老朽化対策等のための戦略的な維持管理・更新
 - ・地域における総合的な防災・減災対策、老朽化対策等に対する集中的支援(防災・安全交付金)
 - ・子育て支援・福祉政策等と連携した住宅等の整備促進
 - ・効率的な物流ネットワークの強化
 - ・競争力強化のための社会資本の総合的整備(社会資本整備総合交付金)
- などについて、地域の実情や要望等を勘案し、配分を行う。

また、山口河川国道事務所及び宇部港湾・空港整備事務所は、以上の方針を念頭に置き、山口県の県づくり「元気創出やまぐち！みらい開拓チャレンジプラン」を積極的に支援するため、各種事業を推進します。

2. 事業概要

1)山口河川国道事務所

事業費総括表

(単位:百万円)

事業科目	平成27年度	平成26年度	対前年度比
河川関係			
一般河川改修事業	391	511	0.77
総合水系環境整備事業	21	15	1.40
小計	412	526	0.78
道路関係			
改築	7,430	11,760	0.63
交通安全(I種事業)	879	1,320	0.67
電線共同溝	1,555	2,160	0.72
小計	9,864	15,240	0.65
事務所計	10,276	15,766	0.65

注. 事業費はいずれも年度当初予算額である。

改築は、「岩国・大竹道路」(広島県分)は含まれていない。

一般河川改修事業は、小瀬川(山口県分)は含まれていない

維持管理に関する予算は含まれていない。

2)宇部港湾・空港整備事務所

事業費総括表

(単位:百万円)

事業科目	平成27年度	平成26年度	対前年度比
港湾関係			
【国際拠点港湾】			
徳山下松港	3,920	3,960	0.99
【重要港湾】			
岩国港	930	1,000	0.93
宇部港	2,120	2,214	0.96
【地方港湾】			
油谷港	75	108	0.69
事務所計	7,045	7,282	0.97

注. 下関市域分は含まれていない。

事業費はいずれも年度当初予算である。

3. 主要な施策、事業

1) 主要な施策、事業の概要

河川事業

事業名	平成 27 年度の概要	備考
佐波川一般河川改修事業 (奈美地区)	小野大橋付近の防府市奈美・鈴屋において築堤工事等を推進します。	資料- 1
佐波川総合水系環境整備事業 (新橋地区)	防府市本橋町の本橋付近においてワンド整備、法面整正等を実施します。	資料- 2

道路事業

事業名	平成 27 年度の概要	備考
一般国道2号 岩国・大竹道路	調査・設計を推進し、改良工事を推進します。	資料- 3
一般国道2号 周南立体	調査・設計を推進します。	資料- 4
一般国道2号 富海拡幅	用地買収及び、改良工事を推進します。	資料- 5
一般国道2号 小月バイパス	平成28年度の4車開通に向け、改良工事・橋梁工事などを推進します。	資料- 6
一般国道491号 長門・俵山道路	改良工事・橋梁工事・トンネル工事などを推進します。	資料- 7
一般国道2号 栄橋	平成28年度完成に向けて、橋梁工事などを推進します。	資料- 8
山口2号交差点改良等 (台道交差点改良)	平成27年度の完成に向けて、工事を推進します。	資料- 9
山口2号交差点改良等 (松耀台交差点改良)	平成27年度より事業化し、調査・設計、交差点改良工事に着手します。	資料-10
山口190号交差点改良等 (小野田地区交差点改良)	平成27年度の完成に向け、改良や舗装の工事を推進します。	資料-11
山口2号電線共同溝 (南花岡電線共同溝)	平成27年度の完成に向けて、本体工と舗装工事を推進します。	資料-12
橋梁の老朽化対策	約20橋の修繕を実施します。	資料-13

港湾事業

事業名	平成 27 年度の概要	備考
国際拠点港湾 徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	所定水深の確保に向けた航路等の浚渫工事を推進します。	資料-14

重要港湾 岩国港臨港道路整備事業	装港地区から始まる高架橋区間の平成27年度完成に向けて工事を推進します。	資料-15
重要港湾 宇部港航路・泊地整備事業	所定水深の確保に向けた航路の浚渫工事を推進します。	資料-16
港湾施設の老朽化対策事業	岩国港室の木地区岸壁(-10m)の本体工事及び宇部港芝中地区岸壁(-13m)の上部工事等を推進します。	資料-17

<抜粋>

平成 27 年度中国地方整備局関係予算概要

—中国地方整備局記者発表資料—

◇平成 27 年度の道路調査の見通しについて

個別路線の事業化に向け、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。

【主な調査箇所】

都市計画・環境アセスメントを進めるための調査

島根県 山陰道 福光～浅利

概略ルート・構造の検討
(計画段階評価を進めるための調査)

鳥取県 鳥取豊岡宮津自動車道 鳥取～福部

鳥取県 山陰道 はわい～大栄東伯

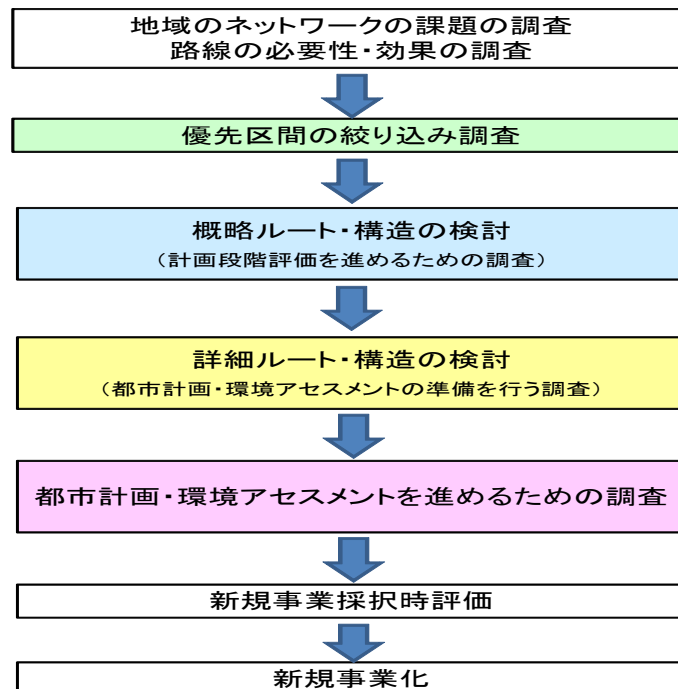
島根県・山口県 山陰道 小浜～田万川、木与付近、大井～萩

山口県 山陰道 三隅～長門、俵山～豊田

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や地域の道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めることとしています。

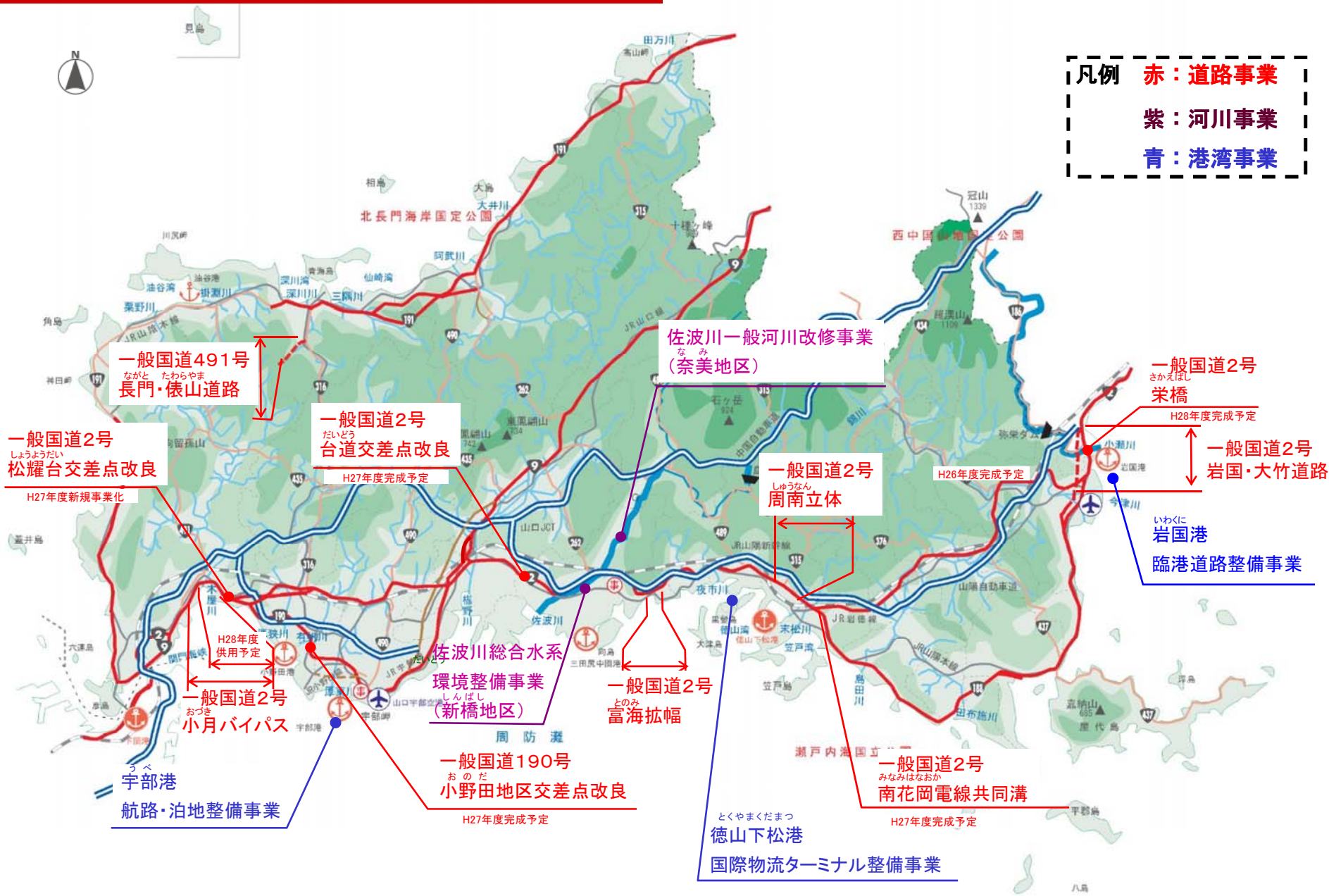
また、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

道路調査の流れ



主要事業箇所

凡例 赤：道路事業
紫：河川事業
青：港湾事業



事業推進

1. 事業の必要性及び概要

奈美地区は、堤防のない箇所や堤防の高さや幅が不足している箇所が存在しており、昭和47年7月洪水や平成21年7月洪水により、家屋の浸水被害が発生しています。

このため、堤防整備等の実施により早期に安全性の向上を図ります。

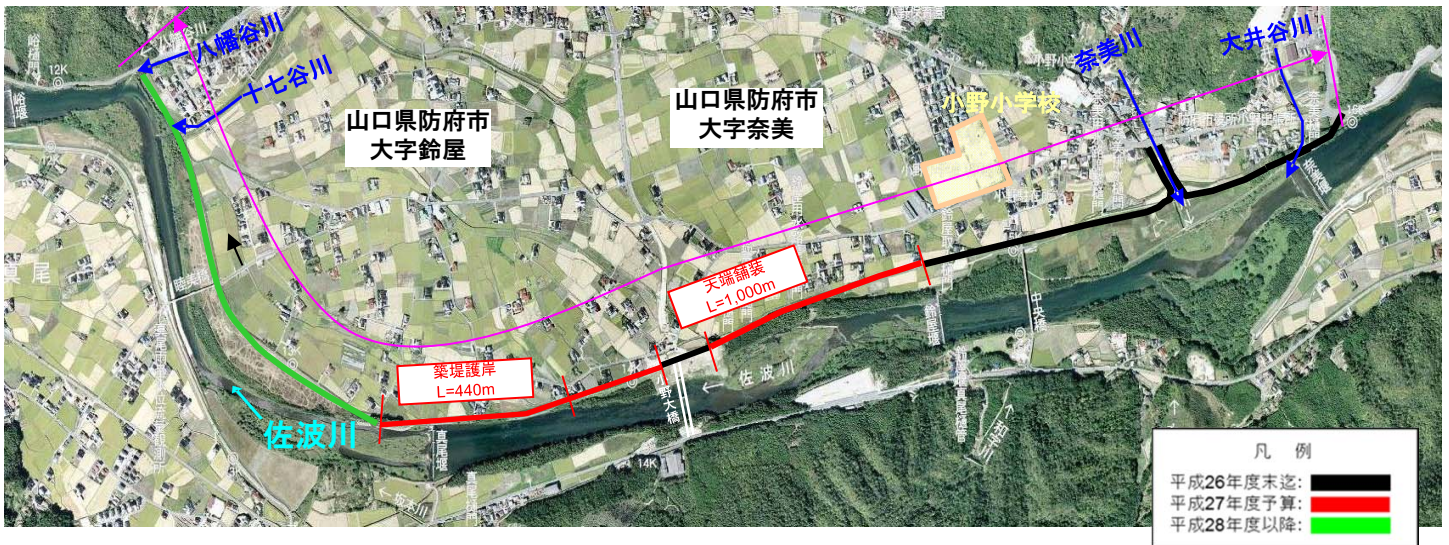
2. 事業箇所

山口県防府市奈美地区



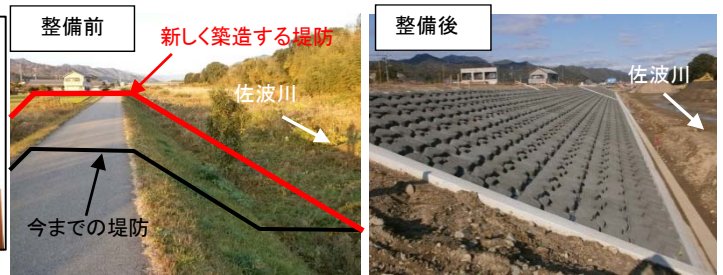
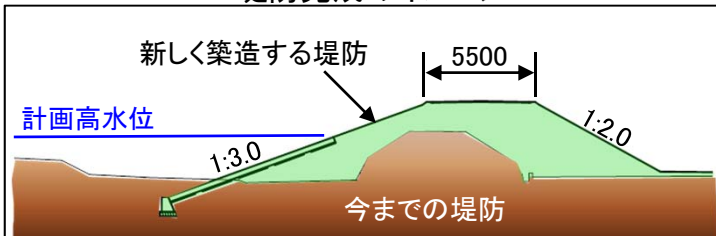
3. 平成27年度 予定事業内容

佐波川奈美地区において、築堤L=440m、天端舗装L=1,000mを実施します。



凡例	
平成26年度末迄:	黒色
平成27年度予算:	赤色
平成28年度以降:	緑色

堤防完成のイメージ



4. 期待される整備効果

河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後第2位の洪水)が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の防止が図られます。

1. 事業の必要性及び概要

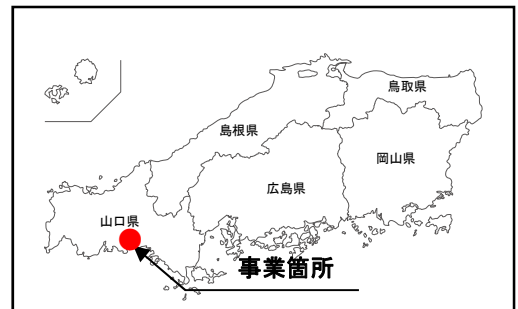
事業推進

防府市では、第四次防府市総合計画「防府まちづくりプラン2020」において、歴史や文化の色濃いまちとの回遊散策空間を形成させることで、地域の活性化を推進することとしています。

河川管理者である、国土交通省では、防府市及び地域と連携し、水辺・水面利用時の安全性と快適性が確保されるよう河川管理用通路やワンド整備等を実施します。

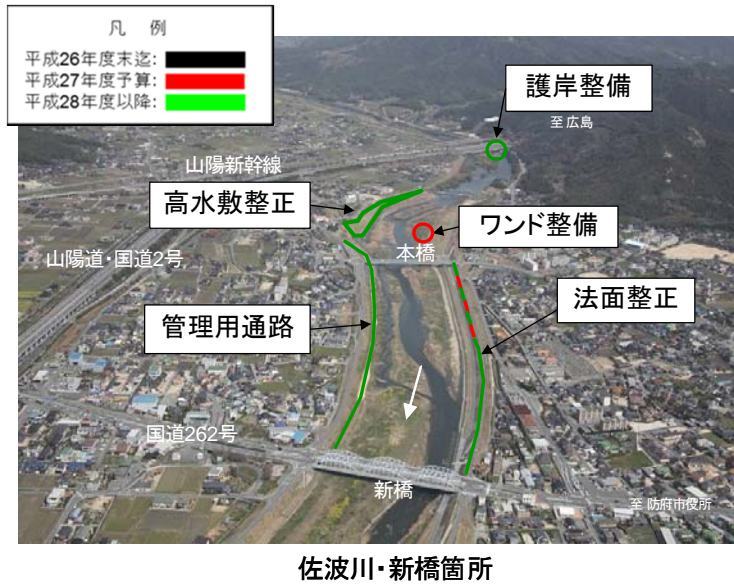
2. 事業箇所

山口県防府市新橋地区



3. 平成27年度 予定事業内容

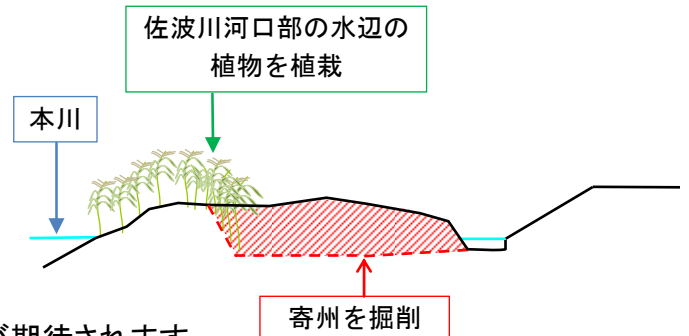
新橋地区の防府市本橋町において、ワンド整備、法面整正A=750m²等を実施します。



ワンド整備箇所



断面図(イメージ)



4. 期待される整備効果

防府市の賑わいの創出や川に親しむ機会の創出が期待されます。

佐波川とその周辺地域の自然環境、豊富な歴史や文化資産等を繋ぐ場として、市民や他より訪れる方に活用されることが期待されます。

一般国道2号 岩国・大竹道路

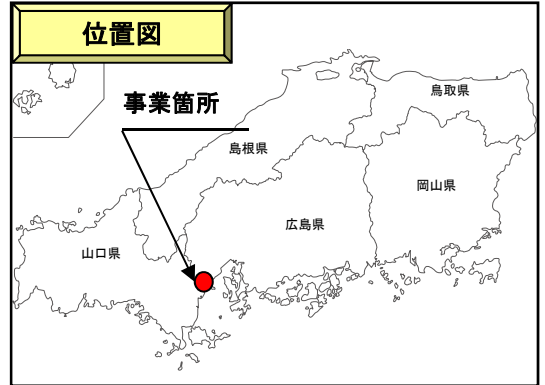
資料-3

事業費1,999百万円
(広島県1,669百万円山口県330百万円)

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

一般国道2号岩国・大竹道路は、交通混雑の緩和及び交通安全の確保、広島県と山口県の広域的な連携・交流を目的とした、広島県大竹市小方一丁目から山口県岩国市山手町に至る延長9.8kmの道路です。

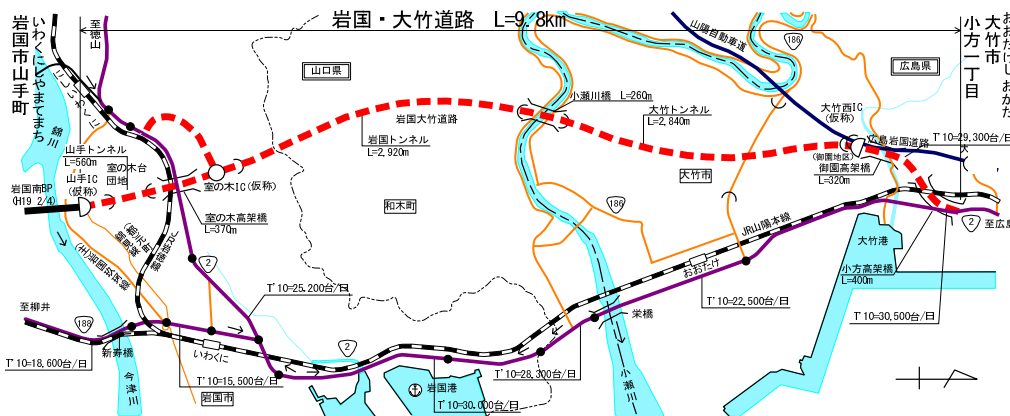


2. 事業箇所

広島県大竹市小方一丁目から山口県岩国市山手町

3. 平成27年度 予定事業内容

調査・設計及び改良工事を推進します。



信号交差点が連続する大竹市街の道路状況

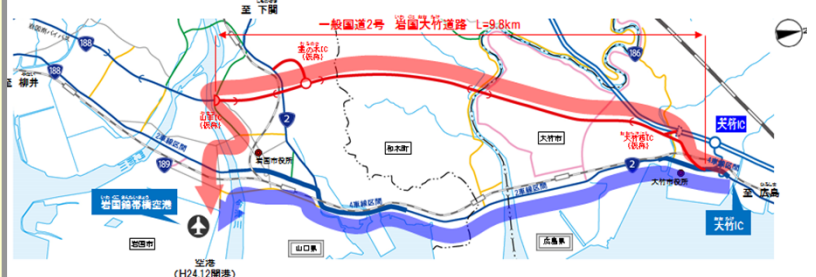


岩国新港地区(渋滞状況)

期待される整備効果

●所要時間の短縮

広島方面から岩国錦帯橋空港への**定時性および利便性の向上**が期待されます。



※現況所要時間は民間プローブデータ(H25.4~H25.8平日)
整備後所要時間は岩国・大竹道路V=70km/h(起点~室の木IC)、60km/h(室の木IC~山手IC)、H22道路交通センサス旅行速度で設定。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

一般国道2号周南立体は、周南市内の慢性的な交通混雑の緩和、交通安全の確保を目的として、主要渋滞箇所である三田川交差点を跨ぐ交差点の立体化及び隣接する交差点の改良を行うものである。

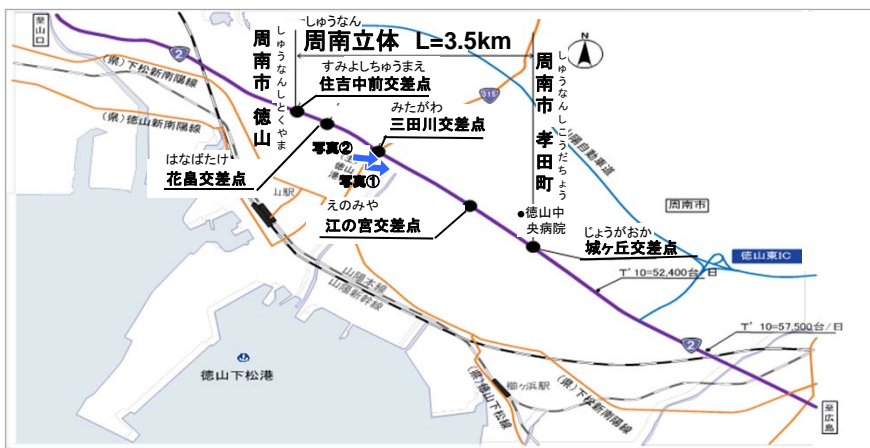
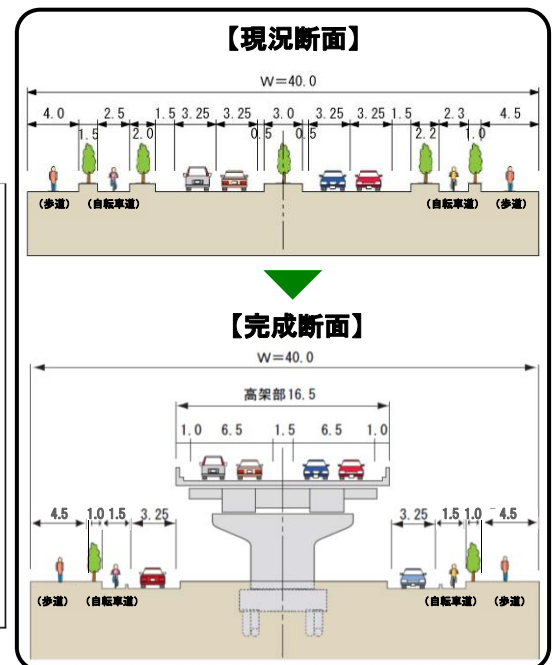
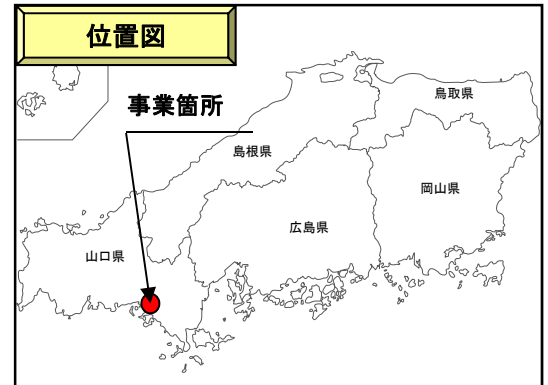
平成27年度は調査・設計を推進します。

2. 事業箇所

しゅうなんし こうだちよう しゅうなんし とくやま
周南市孝田町から周南市徳山

3. 平成27年度 予定事業内容

調査・設計を推進します。



期待される整備効果

効果)「交通渋滞の緩和」

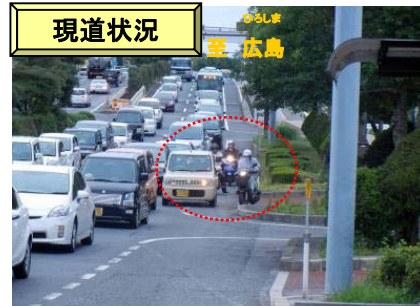
国道2号における交通渋滞の緩和が図られることが期待されます。



【写真①】三田川交差点を先頭とする渋滞状況

効果)「交通安全の確保」

国道2号における交通渋滞が緩和され、追突事故や交差点及び沿道施設での左折事故の削減が図られます。



【写真②】朝ピーク時の三田川交差点上流部の状況

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

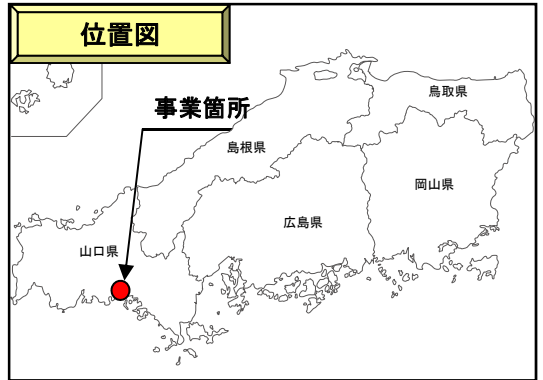
とのみ しゅうなんし へた ほうふし とのみ
一般国道2号富海拡幅は、周南市戸田から防府市富海の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした延長3.6 kmの拡幅事業です。

2. 事業箇所

やまぐちけん しゅうなんし へた やまぐちけん ほうふし とのみ
山口県周南市戸田から山口県防府市富海

3. 平成27年度 予定事業内容

用地買収及び改良工事を推進します。



現況状況

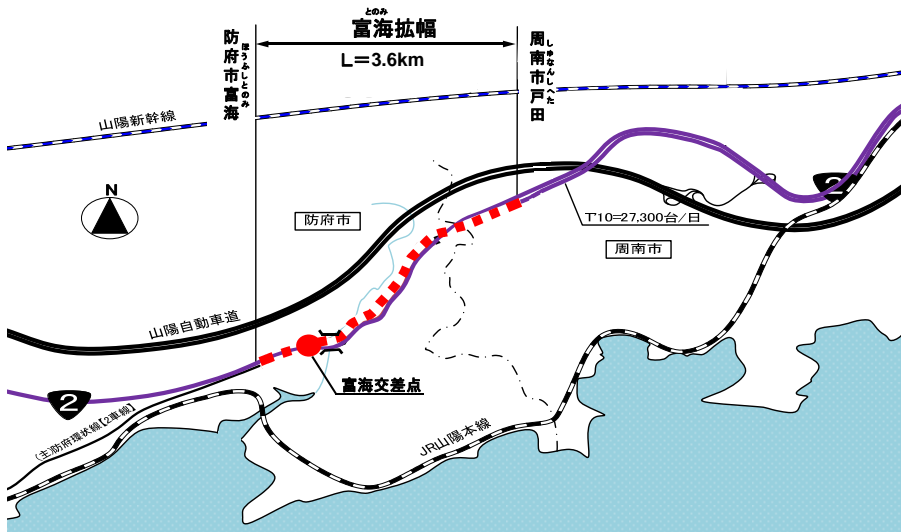


写真①防府市富海地区(渋滞状況)

現況状況



写真②防府市富海地区(事故発生状況)



期待される整備効果

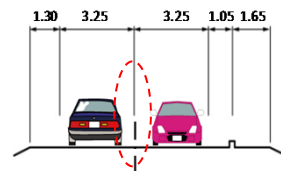
●交通渋滞の緩和

4車拡幅整備により、交通容量が確保され、交通渋滞の緩和が期待されます。

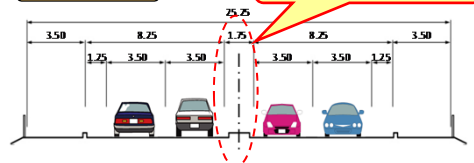
●交通安全の確保

線形不良箇所の解消、及び中央分離帯の設置により車線逸脱等を防止することで正面衝突等の重大事故の削減が期待されます。

現況横断面



整備後横断面



事業推進

1. 事業の必要性及び概要

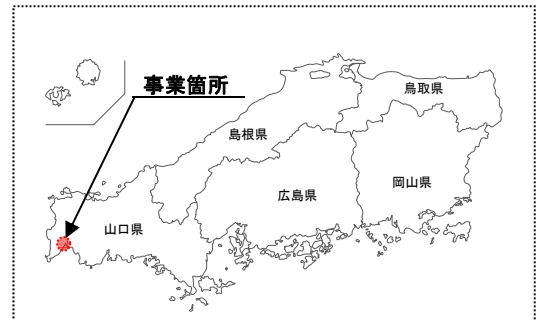
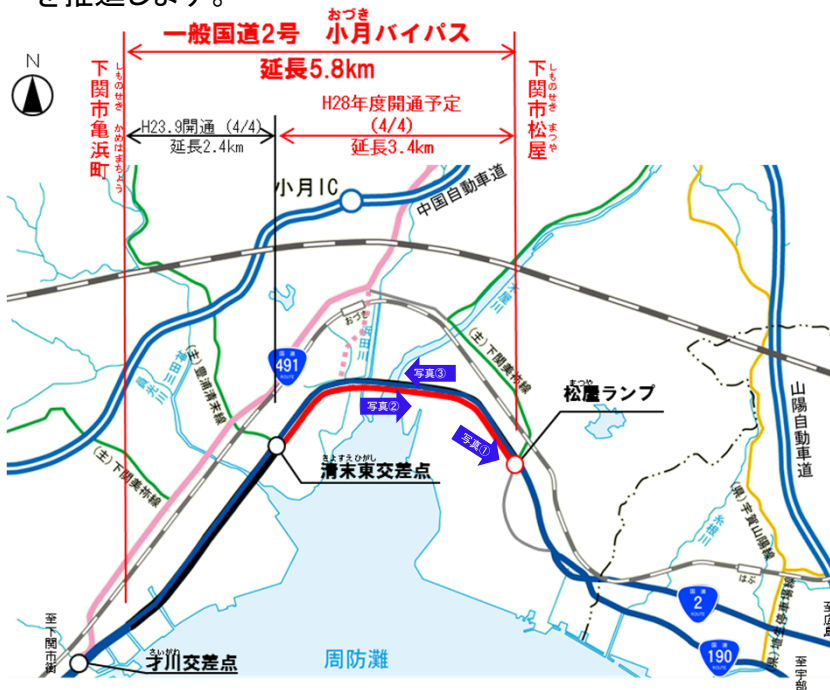
小月バイパスは、下関市内の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした延長5.8kmの道路です。

2. 事業箇所

山口県下関市松屋～下関市亀浜町

3. 平成27年度 予定事業内容

平成28年度の4車線開通に向け、改良工事、橋梁工事等を推進します。



【写真①】松屋ランプ施工状況
(橋を造っています)



【写真②】木屋川大橋施工状況
(橋を架けています)

4. 期待される整備効果

■交通混雑の緩和

- ・清末東交差点以東の2車線区間は交通量が多く、渋滞が発生しています。
- ・併行している国道491号においても渋滞が発生しており、小月バイパスの4車線化により混雑緩和が期待されています。



【写真③】木屋川付近渋滞状況

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

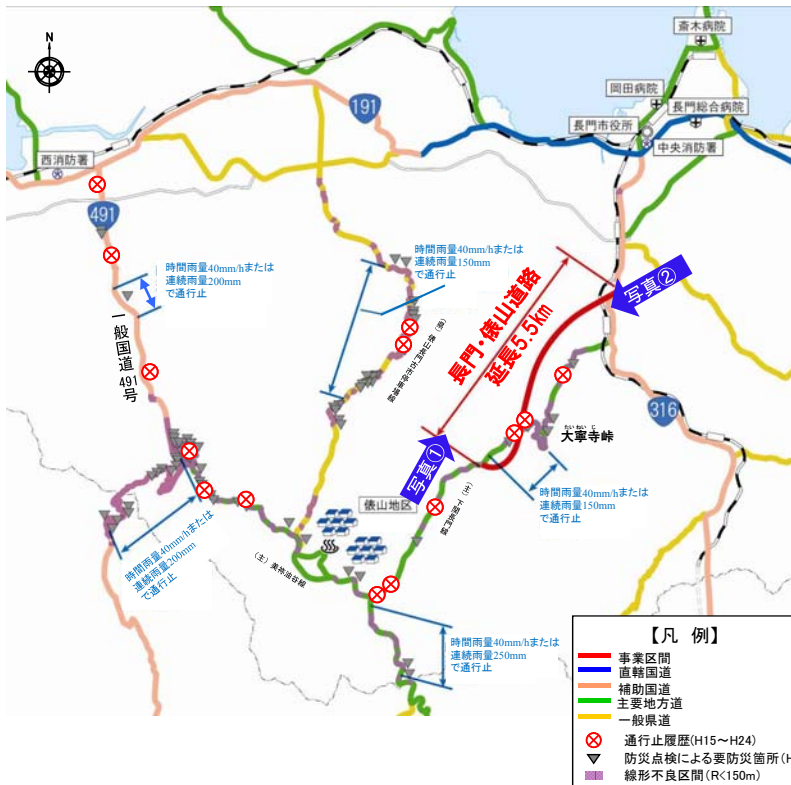
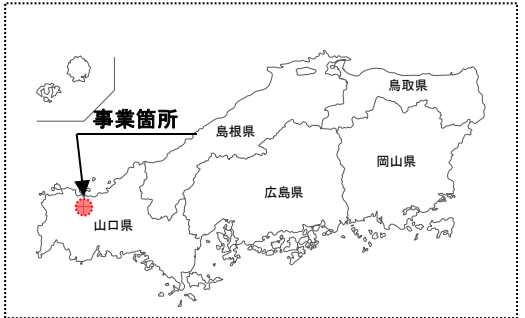
山陰道 長門・俵山道路は、一般国道491号や主要地方道 下関長門線等の要防災対策箇所、事前通行規制区間の解消、俵山地区の災害時の孤立回避を目的とした、延長5.5kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

山口県長門市俵山小原～長門市深川湯本

3. 平成27年度 予定事業内容

改良工事、橋梁工事、トンネル工事等を推進します。



写真① 事業進捗状況 (長門市俵山小原から長門市街方面を望む)



写真② 深川湯本地区施工状況 (道路の高さまで土を盛っています)

4. 期待される整備効果

■災害時等の代替路線の確保

平成21年7月の中国・九州北部豪雨では下関長門線大寧寺峠で大規模な道路崩落が発生し交通が途絶しました。長門・俵山道路の整備により、災害時における代替路が確保され、信頼性の高いネットワークが形成されます。

H21年7月中国・九州北部豪雨による大寧寺峠の被災状況

道路の崩落が発生

全面通行止:平成21年7月21日9:00～平成21年9月28日13:00 (約2ヶ月間)

片側通行規制:平成21年9月28日13:00～平成21年11月30日17:00 (約2ヶ月間)

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

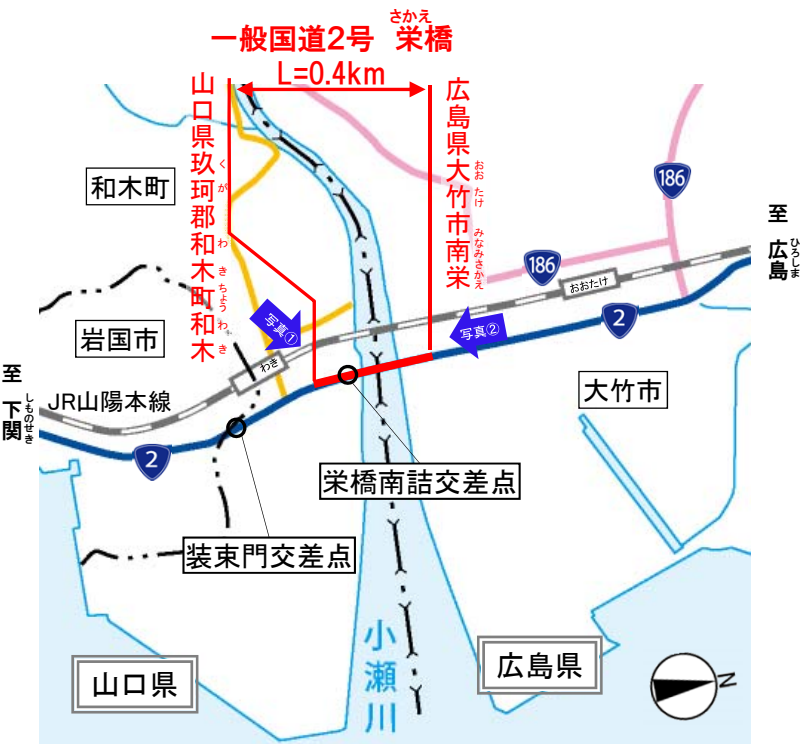
^{さかえ} 栄橋は、^{ひろしま} 広島県及び^{やまぐち} 山口県の県境に位置する老朽化した橋梁の架け替えを目的とした延長0.4kmの橋梁架け替え事業です。

2. 事業箇所

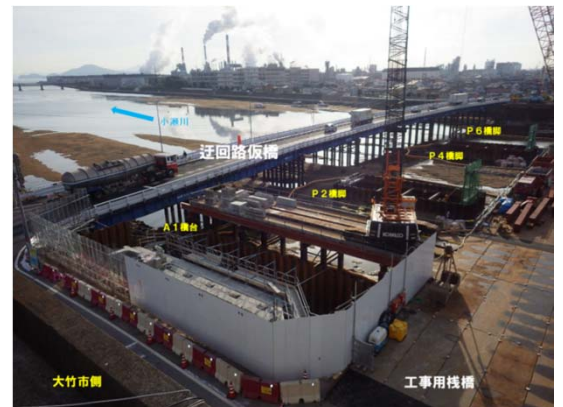
^{おおたけ} 広島県大竹市南栄二丁目～^{くが} 山口県玖珂郡和木町和木五丁目

3. 平成27年度 予定事業内容

平成28年度の完成に向け、橋梁工事等を推進します。



【写真①】施工状況(山口県側から広島県側を望む)



【写真②】施工状況(古い橋を撤去しています)

4. 期待される整備効果

- 大規模地震等災害に対する安全性・信頼性の確保
- 歩道幅員増による安全で快適な歩行空間の確保



【損傷状況】橋本体のひび割れ



【損傷状況】橋本体のひび割れ



【損傷状況】コンクリート落下

山口2号交差点改良等 (台道交差点改良)

事業費114百万円

資料-9

完成予定

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、カーブ区間に市道が取り付く交差点で視認性が悪く、追突事故や出会い頭事故が発生しています。

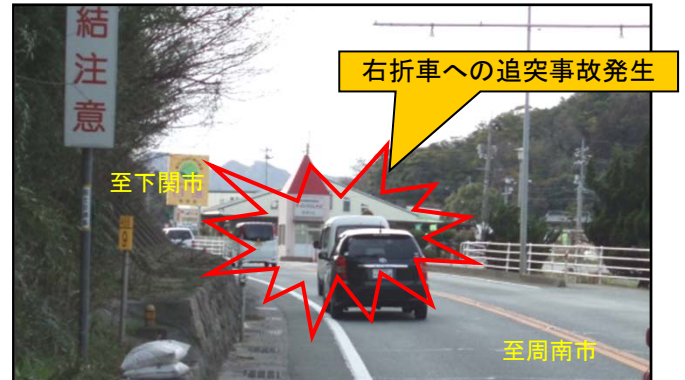
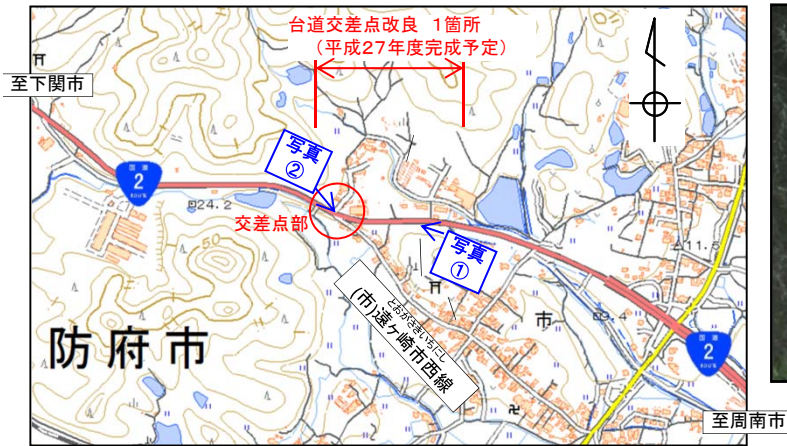
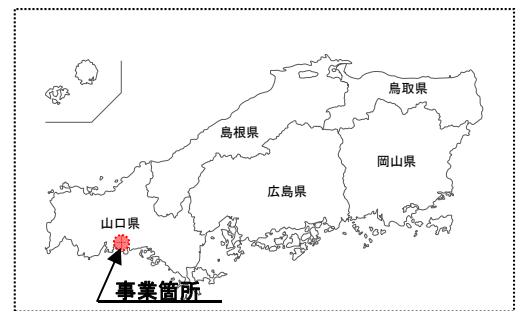
このため、市道の取付位置変更による交差点改良と国道本線の視距改良を行い、交通事故の削減を図ります。

2. 事業箇所

山口県防府市台道

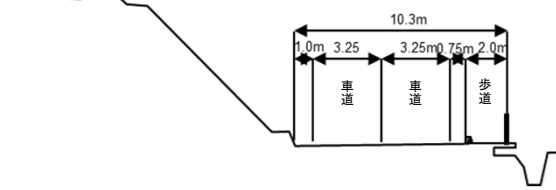
3. 平成27年度 予定事業内容

平成27年度の完成に向け、工事を推進します。

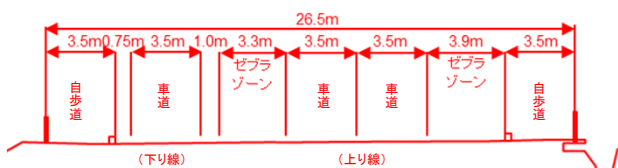


写真①視距改良箇所
周南市方面から下関市方面を望む

(整備前)



(整備後)



写真②交差点改良箇所
下関市方面から周南市方面を望む

山口2号交差点改良等 (松耀台交差点改良)

事業費30百万円

資料-10

新規事業

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、交差点に右折車線が無い^おため、車両相互の接触事故が発生しています。また、王喜^{おうき}小学校の通学路であり、片側歩道のために安全・安心な通行が確保されていません。

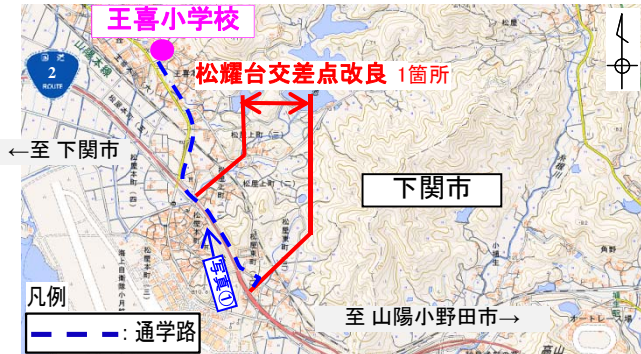
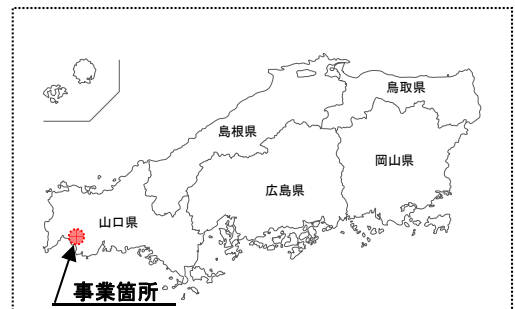
このため、交差点改良により事故の削減を図るとともに、自転車歩行者道整備により歩行者が安全・安心に通行できる歩行空間を確保します。

2. 事業箇所

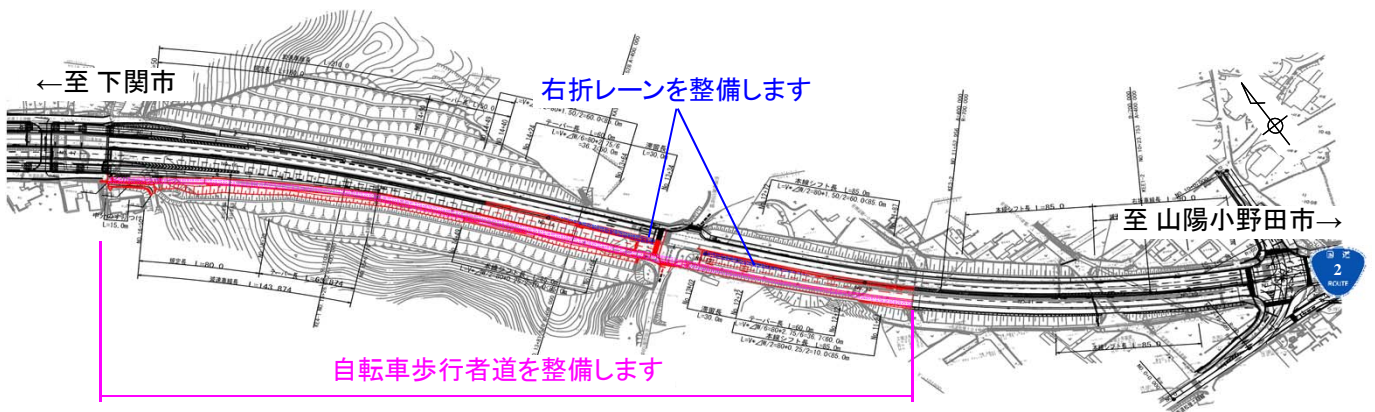
山口県下関市松屋本町

3. 平成27年度 予定事業内容

調査設計、交差点改良工事に着手します。



写真①通勤・通学状況



山口190号交差点改良等 (小野田地区交差点改良)

事業費123百万円

資料-11

完成予定

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、右折車線が設置されていない交差点、交通量に対し必要な車線数の不足及び車線数減少部における渋滞・滞留車両への追突事故が発生する危険な箇所である。また、小野田中学校の通学路として利用されていますが、歩道が狭く学童等の利用者の安全性が確保されていない状況です。

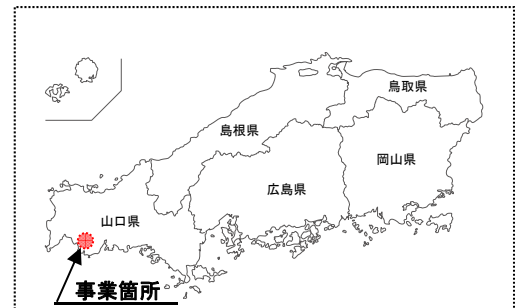
このため、右折車線の確保などの交差点改良と自転車歩行者道の整備を行い、交通事故の削減を図るとともに、学童等の歩行者や自転車が安全・安心に通行できる歩行空間を確保します。

2. 事業箇所

山口県山陽小野田市稲荷町

3. 平成27年度 予定事業内容

平成27年度の完成に向け、改良や舗装の工事を推進します。



整備前

2.50	《標準幅員》				0.75
0.75	3.25	3.25	3.25	0.75	
	車道		車道		

写真①通学状況

H24年10月撮影
至下関市
至宇部市

整備後

3.50	《標準幅員》						3.50		
0.75	3.25	3.25	1.00	0.25	0.25	3.00	3.25	3.25	0.75
	車道		右折車線		車道				自転車歩行者道

整備イメージ

3.5m

山口2号電線共同溝 (南花岡電線共同溝)

資料-12

事業費870百万円

完成予定

1. 事業の必要性及び概要

みなみはなおか

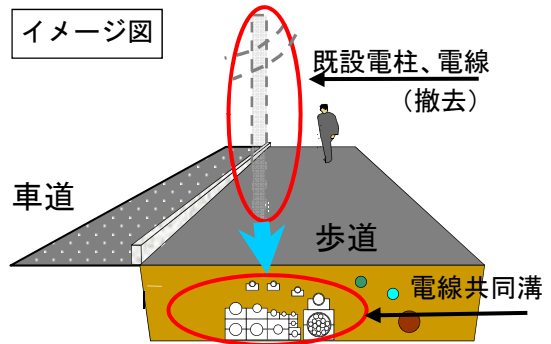
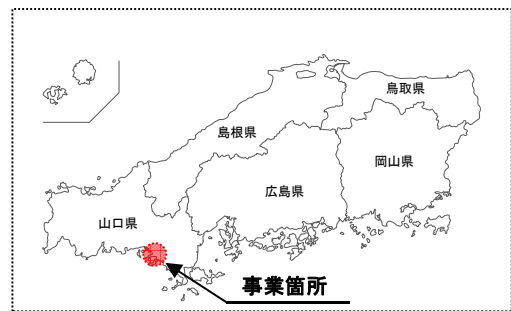
南花岡電線共同溝は、電線類を地中化し、歩道の電柱を無くすことにより、安全で快適な通行空間の確保、震災時における緊急輸送道路の確保、都市景観の向上を目的とした事業です。

2. 事業箇所

山口県下松市南花岡1丁目～下松市南花岡6丁目

3. 平成27年度予定事業内容

平成27年度の完成に向け、調査設計、本体工事、連系管路工事、連系設備工事及び路面復旧工事を推進します。



施工前

施工後(イメージ)

4. 期待される整備効果

・道路上から電柱や電線がなくなることにより、安全で快適な通行空間の確保が図られ、災害時の電柱倒壊による通行止めの心配がなくなるため道路の防災性が向上します。また、電線がなくなることにより、良好な景観形成が期待されます。

●国民の安全・安心の確保
○防災・減災、老朽化対策

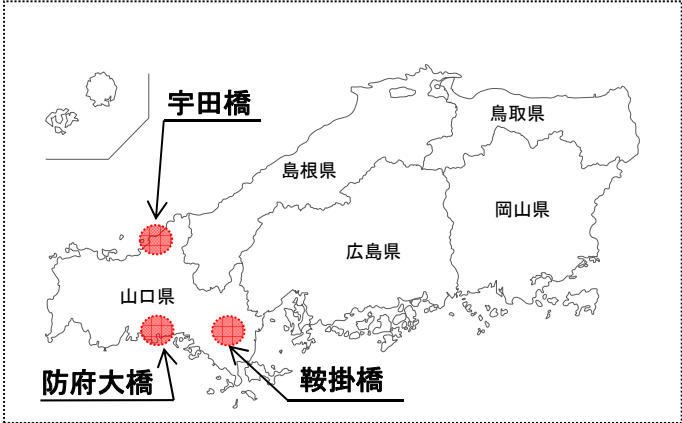
老朽化対策

1. 事業の必要性及び概要

定期点検の結果、修繕が必要と判断された宇田橋・防府大橋・鞍掛橋などの修繕を実施することで、安全・安心で信頼性の高いネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

- 一般国道191号 宇田橋
- 一般国道 2号 防府大橋
- 一般国道 2号 鞍掛橋



3. 平成27年度 予定事業内容

【代表事例】

宇田橋

あぶ あぶちよう うだ
(山口県阿武郡阿武町宇田)

橋桁の補修等

全景



損傷状況



防府大橋

ほうふ かみみぎた
(山口県防府市上右田)

橋桁支持部材の改修等

全景



損傷状況



鞍掛橋

いわくに くがまちくらかけ
(山口県岩国市玖珂町鞍掛)

橋桁の補修等

全景



損傷状況



事業推進

1. 事業の必要性及び概要

徳山下松港は背後に基礎素材型産業が集積しており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾（石炭）に宇部港とともに選定される等、更なる発展が期待されています。

近年、背後企業の生産設備、発電設備等の増強に伴い、発電用燃料の石炭輸入が増加しているものの、船舶の大型化に対応した航路・泊地の水深が不足していることから、大型貨物船が満載で入港できず、効率的な輸送への対応が課題となっています。

このため、新南陽地区^{しんなんよう}および徳山地区^{とくやま}において、国際物流ターミナルの整備を推進します。

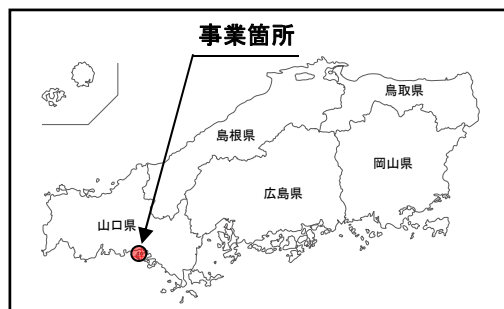
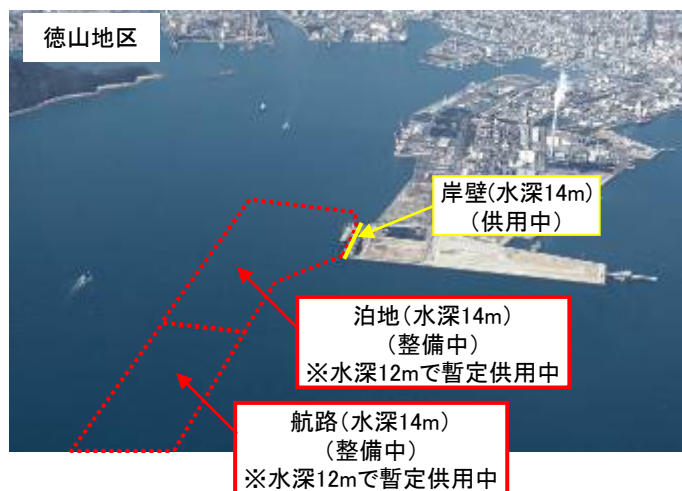
2. 事業箇所

山口県周南市

3. 平成27年度 予定事業内容

新南陽地区：航路（水深12m）、泊地（水深12m）の浚渫工事等を推進します。

徳山地区：航路（水深14m）、泊地（水深14m）の浚渫工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、石炭等のバルク貨物の安定的かつ低廉な輸送が確保されることにより、基礎素材型産業の国際競争力強化を通じ、日本経済の発展、雇用の確保等に寄与します。

H27完成予定
(部分)

1. 事業の必要性及び概要

岩国港は、石油化学コンビナート等を有する工業港であるとともに、国際コンテナ貨物の取扱港として地域経済を支える重要な役割を担う港です。

しかし、同港内のふ頭間を結ぶアクセスルートがないため、同港背後企業から発生する港湾関連車両は、慢性的に混雑している国道2号を利用せざるを得ず、非効率な輸送形態となっています。また、室の木地区から発生する港湾関連車両は、生活道路を通行せざるを得ないことから、周辺的生活環境の改善が課題となっています。

このため、港湾貨物の輸送円滑化を図るため、臨港道路の整備を推進します。

2. 事業箇所

山口県岩国市

3. 平成27年度 予定事業内容

平成27年度部分完成へ向け、臨港道路の基礎工事、舗装工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業より、ふ頭間の臨港交通ネットワークの構築による物流効率化を通じて、背後企業の国際競争力強化に寄与します。また、生活道路を通行していた港湾関連車両の通行ルートが新たに確保されることにより、生活環境の改善に資することが期待されます。

1. 事業の必要性及び概要

宇部港は、背後に集積する基礎素材型産業を支える工業港として重要な役割を担っており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾(石炭)に徳山下松港とともに選定される等、更なる発展が期待されています。

しかし、航路が水深11mでの暫定供用となっているため、大型貨物船が満載で入港できず、効率的な輸送への対応が課題となっています。

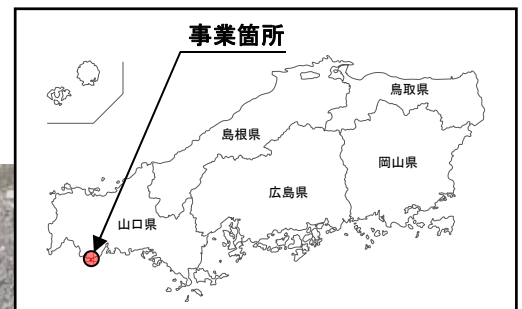
このため、大型貨物船による効率的な輸送に対応するため、水深13mの航路整備を推進します。

2. 事業箇所

山口県宇部市

3. 平成27年度 予定事業内容

航路(水深13m)の浚渫工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、大型貨物船の満載による効率的な輸送が可能となり、物流コストが削減され、基礎素材型産業の国際競争力強化を通じ、日本経済の発展、雇用の確保等に寄与します。

老朽化対策

1. 事業の必要性及び概要

高度成長期に集中的に整備された港湾施設については、今後一斉に老朽化を迎えることが予測され、これにより、社会資本のライフサイクルコストの増大、老朽化を起因とした事故等による国民への公共サービスの低下などが大きな課題とされています。

このため、老朽化により港湾機能に支障が生じないように、効率的・戦略的な港湾施設の老朽化対策を実施します。

2. 事業箇所

広島港(広島県広島市、安芸郡坂町)、呉港(広島県呉市)、徳山下松港(山口県光市)、岩国港(山口県岩国市)、三田尻中関港(山口県防府市)、宇部港(山口県宇部市)

3. 平成27年度 予定事業内容

広島港(直轄事業):老朽化した岸壁(水深7.5m)の対策に必要な調査・設計を実施します。

呉港(直轄事業):老朽化した岸壁(水深10m)の舗装工事等を実施します。

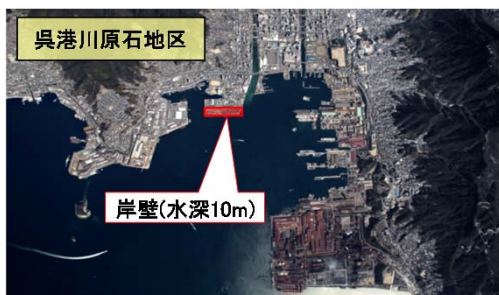
徳山下松港(山口県事業):老朽化した岸壁(水深7.5m)の対策に必要な調査・設計、基礎工事を実施します。

岩国港(直轄事業):老朽化した岸壁(水深10m)の本体工事を実施します。

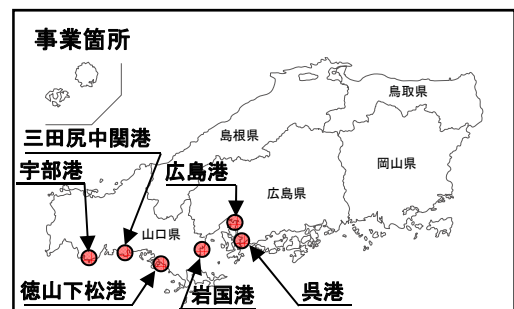
岩国港(山口県事業):老朽化した岸壁(水深7.5m)の対策に必要な調査・設計を実施します。

三田尻中関港(山口県事業):老朽化した岸壁(水深7.5m)の本体工事、地盤改良工事、老朽化した橋梁の対策に必要な調査・設計を実施します。

宇部港(直轄事業):老朽化した岸壁(水深13m)の上部工事等を実施します。



老朽化しエプロンに亀裂が生じた岸壁



老朽化しエプロンに段差が生じた岸壁

港湾施設の老朽化状況の一例:呉港川原石地区岸壁(水深10m)

4. 期待される整備効果

本事業により、既設港湾施設の延命化およびライフサイクルコストの低減が図られます。